

胆 振 の 農 業

胆振では、東部の勇払平野、西部の河川流域台地を中心に、温暖な気候を活かし、多彩な農業が展開されています。西部の伊達市、豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町では、露地野菜、高級菜豆、果樹、稲作や施設園芸作物など多種多様な農産物を生産しているほか、酪農、畜産も行われています。東部の厚真町、むかわ町では、水稲を中心作物とし、野菜、畑作物、花き、肉用牛などが生産されています。白老町では、鶏、肉用牛が生産されており、苫小牧市、安平町早来地域では、野菜生産、酪農、畜産が行われています。また、安平町追分地域、むかわ町穂別地域ではメロンが栽培され、むかわ町、安平町などでは、軽種馬の生産も行われています。

	販売目的で作付栽培した作物別面積											販売目的で栽培した果樹類の栽培面積	
	計	稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工芸農作物	野菜類	花き花木類	その他の作物	果樹(露地)	果樹(施設)	
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	
全道	520,193	110,442	122,021	24,291	51,413	64,449	58,382	56,583	1,349	31,263			
胆振	16,626	3,744	1,764	415	600	4,178	1,602	3,467	64	792			
西胆振													
室蘭市	5	5	-	-	x	x	-	x	x	x			
登別市	82	-	-	-	-	x	-	x	x	82			
伊達市	1,985	210	210	29	83	152	337	933	9	22			
豊浦町	181	41	x	x	x	31	25	75	1	8			
洞爺湖町	1,165	65	28	29	x	363	223	448	1	x	4		
壮瞥町	674	122	105	31	x	147	48	121	x	x	94	6	
東胆振													
苫小牧市	79	-	x	x	x	29	36	1	6	7			
白老町	5	-	-	-	-	-	-	5	x	x			
安平町	3,110	290	768	129	x	941	493	489	x	x			
厚真町	3,470	1,588	465	99	85	702	249	150	5	127			
むかわ町	3,548	1,421	131	83	88	503	177	1,110	35	x			

	世帯数等				農業就業人口(販売農家)							
	総農家 戸	販売農家 戸	自給的農家 戸	土地持ち 非農家 戸	専業別農家数(販売農家) 戸			合計 人	男 人	女 人	平均年齢 歳	
					専業 戸	1種兼業 戸	2種兼業 戸					
全道	44,433	38,086	6,347	18,861	26,597	7,945	3,544	96,557	52,509	44,048	57.2	
胆振	2,122	1,785	337	781	1,224	291	270	4,023	2,142	1,881	60.3	
西胆振												
室蘭市	23	16	7	15	10	1	5	31	14	17	67.9	
登別市	40	31	9	55	18	5	8	54	30	24	60.6	
伊達市	475	402	73	205	250	69	83	890	456	434	61.4	
豊浦町	82	80	2	44	61	10	9	171	94	77	60.9	
洞爺湖町	180	150	30	44	113	23	14	366	212	154	59.4	
壮瞥町	153	137	16	28	79	28	30	322	177	145	61.9	
東胆振												
苫小牧市	68	47	21	46	32	5	10	82	42	40	63.1	
白老町	41	30	11	28	24	4	2	57	20	20	54.2	
安平町	227	198	29	60	141	41	16	486	219	219	59.3	
厚真町	402	331	71	124	227	56	48	695	328	328	60.5	
むかわ町	431	363	68	132	269	49	45	869	423	423	59.1	

	経営耕地の状況				乳用牛		肉用牛		豚	
	計	田	畑	樹園地	経営体数	飼養頭数 頭	経営体数	飼養頭数 頭	経営体数	飼養頭数 頭
全道	1,050,451	209,722	838,160	2,569	6,484	820,430	3,488	497,035	186	634,895
胆振	28,494	8,302	20,024	169	135	9,679	256	27,853	20	65,526
西胆振										
室蘭市	266	10	256	-	3	274	2	x	-	-
登別市	989	-	987	2	13	651	9	x	2	x
伊達市	3,804	342	3,445	17	30	2,371	32	x	1	x
豊浦町	1,818	132	1,686	0	16	1,070	14	x	5	17,491
洞爺湖町	2,089	88	1,986	15	6	411	12	x	1	x
壮瞥町	1,135	190	840	106	2	x	16	x	-	-
東胆振										
苫小牧市	818	4	810	4	11	839	6	x	2	x
白老町	1,578	-	1,576	2	2	x	32	x	2	x
安平町	5,661	1,050	4,608	3	28	2,284	38	x	3	10,590
厚真町	4,713	3,247	1,450	15	11	757	32	x	2	x
むかわ町	5,623	3,239	2,380	4	13	629	63	x	2	x

資料：2015年世界農林業センサス(確定値)

注：「x」は非公表



胆振の農業農村整備事業

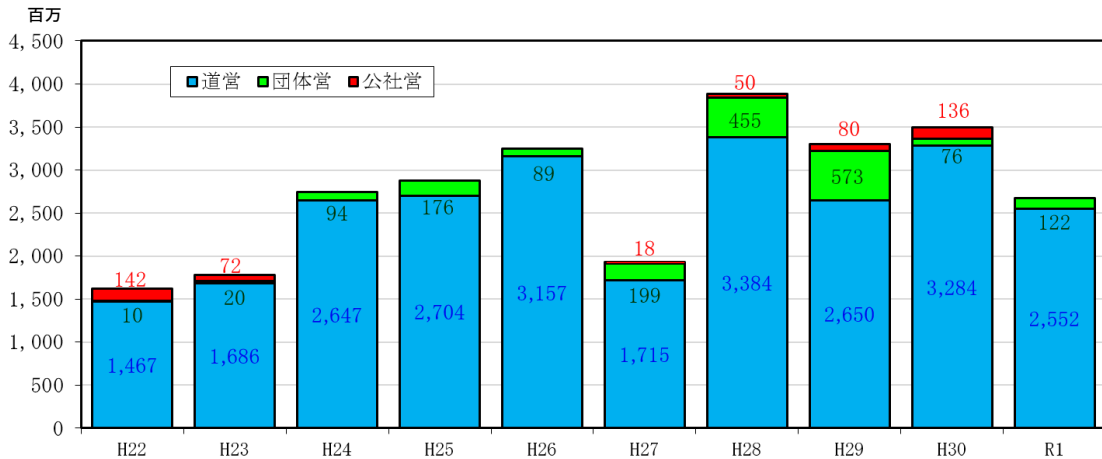
令和元年度の胆振総合振興局所管の農業農村整備事業は、道営事業が19地区(うち調査計画地区3地区)で25億5千万円(補正含む)、団体営事業が8地区で1億2千万円、計27地区で約27億円の予算を実施しています。

水田の整備は、ほ場の大区画化とともに、用排水・農道などを一体的に整備することにより、農地集積・担い手支援の推進に向けた整備を行います。

畑地の整備は、畑地かんがい施設と営農用水の整備により、農業用水を確保するとともに、農地の整備により、農作業の省力化、農作物の品質向上及び増収を図っています。

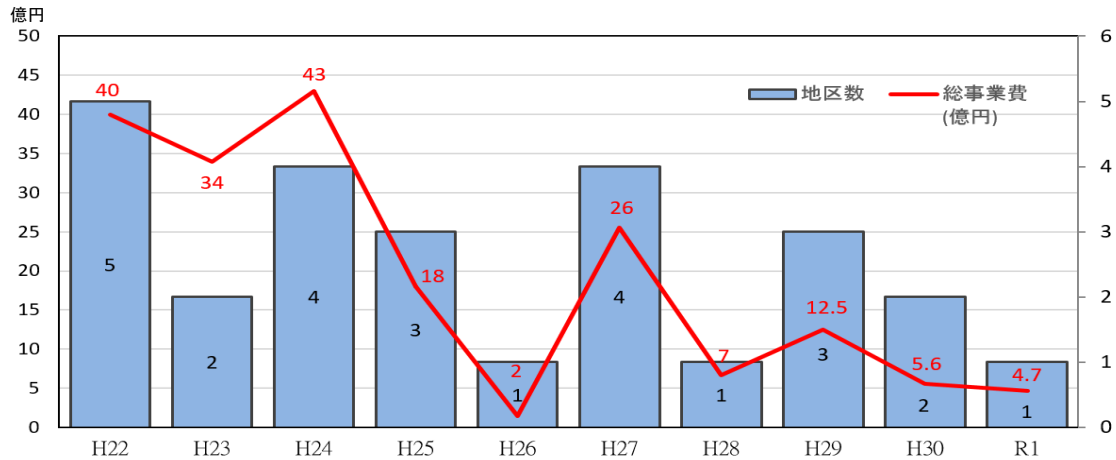
そのほか、農道の整備・保全や農地などの保安全管理を目的に、農道整備、海岸保全などを実施しています。

◎農業農村整備事業費の推移



※補正含む

◎胆振総合振興局の道営事業新規採択の推移



◎農地・農業用施設にかかる災害復旧の対応 (平成30年北海道胆振東部地震からの復旧)

平成30年9月6日、北海道胆振地方中東部を震源とする最大震度7の地震が発生し、大規模な山腹崩壊により農地などに大量の土砂等が堆積するなど、甚大な被害をもたらしました。

早期営農再開に向けた復旧

・堆積した大量の土砂等の撤去について、まずは水田の用水や排水性確保のため、用水路・排水路などの農業用施設に堆積した土砂等の撤去工事を行います。

・農地内に堆積した土砂等について、早期営農再開が可能となるよう、道路・河川・林地などの関係機関と調整を図り、復旧工法・スケジュール調整などを行いながら工事を進めます。

堆積土砂の撤去



流木の撤去



農道・用水路・排水路の復旧

